

# 何か 私のできること

## 田辺聖子が残した震災記録

田辺聖子は地震発生から約半年後の1995年9月13日、神戸のまちを巡りました【神戸大橋から神戸港を望んだ写真(田辺聖子「阪神大震災アルバム」)から作成】

会期 2025年 令和7年 1月6日(月)～3月11日(火)

1995年1月17日、田辺聖子(1928～2019)は自宅のあった兵庫県伊丹市で大地震のため被災しました。自宅は甚大な被害を受け、執筆のときに使用していた書斎の机と座椅子には、大型書架が倒れかかっていました。早朝であったため難を逃れた田辺聖子は、「何か私のできること」はないかと考えました。そして、チャリティー講演会を開催し、この大震災の〈語り部〉となり、この大震災を書き残すことに努めたのです。

阪神・淡路大震災30年の企画となる本展は、田辺聖子が住んだ伊丹市の市立伊丹ミュージアム協力のもと連携展示として開催します。田辺聖子が残した震災記録のかずかずを展示し、あの震災を振り返ります。

【初展示資料】田辺聖子 直筆原稿「よみがえれ神戸」

学芸員による  
ギャラリートーク  
(展示解説)

1月17日(金)  
2月18日(火)  
13:30～  
(40分程度)  
\*予約不要

### 大阪樟蔭女子大学 田辺聖子文学館

所在地 〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26

大阪樟蔭女子大学 緑翠館1階

アクセス •近鉄奈良線「河内小阪」駅下車 西へ徒歩4分(約300m)  
•JRおおさか東線「JR河内永和」駅下車 東へ徒歩5分(約400m)

開館時間 9:00～16:30

休館日 日曜・祝日・大学の休業日

入館料 無料

URL <http://bungakukan.osaka-shoin.ac.jp>

E-mail [bungakukan@osaka-shoin.ac.jp](mailto:bungakukan@osaka-shoin.ac.jp)

FAX 06-6723-8387



HPトップページ

